

Next One!

となみ 市議会 だより

～ 令和8年6月定例会 ～

Contents

- P2 特集
- P4 代表・一般質問
- P9 委員会報告
- P11 賛否公開

2026

7.24

No. 45



特集

小学生が議会を傍聴にやってきました!

砺波南部小学校の 6年生が市議会を傍聴 地方自治を学ぶ



令和8年6月定例会2日目の6月15日、砺波南部小学校の6年生27人が議会傍聴を通して、市議会の役割と議員の仕事について理解を深めました。



子どもたちが 議会を見て 感じたこと

質問をする議員さんは、議長さんに指名されること、議長さんの許可をもらってから話すこと、タブレットを使って聞いている人にもわかりやすいように話をしておられること等、議会の仕組みに驚きました。

砺波市のことについて考えてくださっているのだなと思って嬉しかったです。

思っていたよりも議会に参加しておられる方が多かったことにびっくりしました。

見学している人は喋ってはいけない雰囲気だったので、ぼくは見ていただけでしたが緊張しました。

砺波南部小学校の校舎の老朽化や人口減少対策として行ってきた取組みのこと、地域医療のこと等、内容は少し難しかったけれど、市議会では多くの人の力で砺波市をより良くしようとしていると分かりました。

お気軽にお越しください。

議会の日程や傍聴について詳しくは
砺波市議会のホームページへ

砺波市議会



議会傍聴は 3ステップで完了!



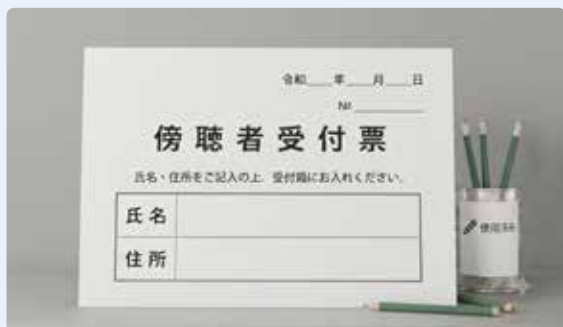
STEP
1

市役所3階へ（予約不要）
エレベーターまたは階段で3階へ。



STEP
2

受付票に記入（氏名・住所のみ）
受付で用紙にご記入ください。



（受付票のイメージ図）

STEP
3

傍聴席へ（途中入退室自由）
静かに傍聴をお願いします。



あなたの一步が となみの未来を 変える

議会傍聴に 来てみませんか？

「市議会って何をしているところ？」

「少し堅苦しいイメージがある…」

そう思っていないませんか？

議会は、私たちが暮らす砺波市の予算やルールを
決める大切な場所です。

まずは、私たちの代表がどんな議論をしているのか、
その目で確かめてみませんか？

増加
傾向!

市議会定例会
代表・一般質問の傍聴者数の推移



次の議会は、あなたの一步から。 市政を知り、未来をつくる第一歩。ぜひ、

QRコードから、定例会の代表・一般質問の録画映像を見ることができます。



代表質問

かわ べ かずひこ
川辺 一彦議員



砺波市の人口推移と次期総合計画への反映について

Q 夏野市長が取り組んでこられた人口減少対策の成果と課題はどのように評価されていますか。また、今後の人口推計を次期総合計画の中でどのように反映されるのか伺います。

A これまでの人口減少対策は、移住・定住の促進や子育て支援を柱とした「となみ暮らし応援プロジェクト」に加え、子育て世代の経済的負担軽減を図るなどの展開をしてきました。これらの取り組みが奏功し、本市は人口減少局面の中でも緩やかな人口推移を維持していると評価しています。

課題としては、市民アンケートで関心の高かった「若者が働きやすい職場を増やすこと」であり、「働く世代が選ぶまち」としての魅力を高める必要があると認識しています。次期総合計画では、これまでの「人口減少を緩和」することに加え「人口減少に対応」する視点を各施策に反映し、それらを社会情勢等の変化へ柔軟に対応しながら推進していきたいと考えています。

これからの地域医療の考え方について

Q 新たな地域医療構想では病床機能の議論に加え、在宅医療や急性期医療の提供体制等の役割分担が求められています。また、急激に進む人口減少と少子高齢化は、医療資源の集約化や広域連携の必要性も指摘しています。その中で、これまで砺波総合病院が担ってきた砺波医療圏の中核病院としての機能維持や地域救命センターの位置付けはどうなるのか伺います。

A 当院は高度急性期・急性期医療をはじめ、救急医療、周生期医療、がん医療など地域に必要な医療を担っており、人口減少や高齢化の進展で医療需要は変化しているものの、当院が果たす役割の重要性は今後も変わることはありません。当院は砺波医療圏のみならず、医療圏再編の可能性も視野に入れながら、他医療機関との連携を一層強化していきたいと考えています。

また、当院の「地域救命センター」は2次救急と3次救急をつなぐ2.5次救急機能を担う拠点として、地域住民が適切な救急医療を受けれるよう引き続き確保していくことが重要であると考えています。

6月15日・16日の両日、12人の議員が市政に対する代表・一般質問を行いました。

6月定例会 代表・一般質問



代表・一般質問とは

議員が市のあらゆる施策について問いただし、自由な意見を述べ、市の公式の見解を求める機会です。代表質問は、会派を代表して質問を行います。

※ 6月定例会での代表・一般質問の録画映像を、インターネット配信しています。議員氏名の下各QRコードからも、質問の映像を見ることができます。

砺波市議会

検索



はやし のりこ
林 教子議員



東京臨海副都心まちづくり協議会との交流による人の循環について

Q 東京臨海副都心まちづくり協議会との交流・連携による人の循環や具体的な取組み、また武蔵野大学との連携の進展と今後の展開について伺います。

A 昨年11月の包括連携協定締結以降、チューリップ球根の植え込みやフェスティバルでの相互PR・協議会会員3名によるチューリップフェア会場内での活動紹介などが行われ、交流・連携を進めてきました。これらの取組みにより、連携は順調に始動していると評価しています。

さらに、武蔵野大学が本市を研修先に選定し、チューリップ生産や剪定枝活用などを学ぶ機会が創出されました。学生の視点による地域課題への提案も期待されており、関係人口の創出や地域活性化に向け、今後も内容を充実させながら継続的な連携を図っていきます。

質問の趣旨 3月議会で示された交流・連携の取組状況を踏まえ、その後の具体的な事業の進展や人の循環の状況、また武蔵野大学との連携の現状と今後の展開について質問しました。



はらの まこと
原野 誠議員



人口減少時代における自治振興会の委員等の選出の在り方について

Q 人口減少等が進むなか、自治振興会役員の担い手不足や委員の兼務が課題となっています。効率的に役割を果たしていける体制を整えることや、地域運営の効率化という観点を踏まえ、今後の委員等の選出の在り方と具体的な取組みの方向性について見解を伺います。

A 自治振興会を通じた委員選出は、地域と行政が連携しながら施策を進めるうえで重要な仕組みであり、今後も継続したいと考えております。一方で、人口減少や高齢化、就業環境の変化などにより、地域活動の担い手確保や委員選出が難しくなっている現状は認識しております。

現在、市の各課や関係団体における委員等選出の実態把握を進めており、今後はその結果を踏まえ、自治振興会協議会とともに地域の実情に応じた持続可能な選出の在り方や負担軽減策について検討していきたいと考えています。

質問の趣旨 委員等の選出を含めた地域の役割と行政の関わり方について改めて整理していくことが重要であると考え質問しました。

空き家の水道・電気の管理と防犯対策について

Q 適切な管理が行われていない空き家は、防災、防犯、さらには生活環境の面からも地域課題となっています。そこで、空き家所有者に対し、水道や電気設備の適切な管理や防犯対策について、具体的な注意喚起や周知啓発を行う必要があると考えますが、見解を伺います。

A 空き家を使用しない間は、水道の元栓を閉め、電気のブレーカーを落としておくといった対応や防犯対策について広報やホームページでの注意喚起や啓発に努め、固定資産税の納税通知書に同封している空き家予防のチラシにも掲載します。

また、防犯対策として各地域で警察と協力して日常的に行っていただいている防犯活動において、これまで以上に空き家への重点的な巡回が行われるよう、更なる対策に努めていきたいと考えています。

質問の趣旨 空き家において漏水や漏電などが発生した場合、不必要な水道料金や電気料金がかかるだけでなく、火災など近隣も巻き込む災害に繋がるおそれがあると思い質問しました。



こうしま としあき
神島 利明議員





さかい さよこ
境 佐余子議員



認知症基本法が目指す共生社会の実現について

Q 認知症になっても孤立しない社会づくりと認知症施策推進計画の方向性をどう考えますか。

Q 認知症になっても支える側・支えられる側に固定しない共生社会の視点を計画にどう反映しますか。

A 国の示す新しい認知症観に基づき、今年度中に第10期高齢者保健福祉計画と併せて策定します。認知症の方の視点に立ち、本人や家族の声を聞き、認知症に対する理解を深め、誤解やマイナスのイメージを払拭していくことが重要であると考えています。

A 本人ミーティングや当事者による学校授業の実施から、理解を深めることに繋がっていくものと考えております。また本人や家族の思いを計画に反映し、支える側・支えられる側に固定しない共生社会の視点を認知症施策推進計画に盛り込んでいきたいと考えています。

質問の趣旨 人口減少と高齢化が進む中、認知症になっても孤立せずに地域で暮らし続けられる共生社会の実現に向けた本市の考えを質問しました。



に き りょういち
仁木 良市議員



持続可能なインフラ維持管理と 地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)について

Q 国や県が進める群マネ、点検業務の高度化、予防保全型管理の方向性をどのように取り入れ、持続可能なインフラ維持管理につなげるのか伺います。

質問の趣旨

次期総合計画を考える上で、「持続可能なインフラ」という視点が重要であると考え、「循環型経済（サーキュラーエコノミー）」、「2040年問題を見据えた地域社会」というテーマとともに質問しました。

A 県の取組みが、インフラの点検と予防保全が合理的で、コスト抑制につながると確認できれば取り入れたいと考えていますが、現状、データの管理方法や施設管理基準が異なるなどの課題もあるので、今後の事業効果を注視していきたいと考えています。

また、上下水道も含めた一体管理については、維持管理や補修の方法が道路とは異なり、その手法が複雑化することから現時点では困難ですが、本市の技術職員も減少傾向にあることから、群マネを含め、様々な公共インフラの維持管理方法について研究していきたいと考えています。



はらだ さだのり
原田 定範議員



女性の視点を生かした防災について

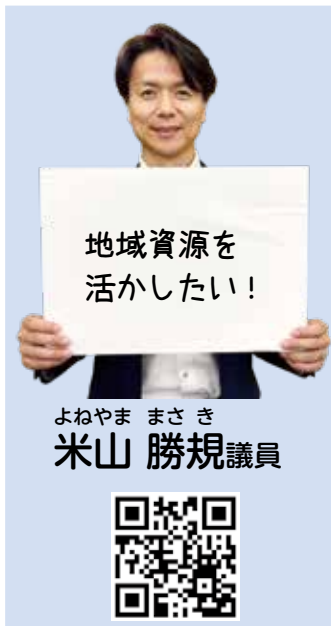
Q 避難所運営には女性の協力が欠かせません。防災の核心となる組織への女性参画や、多様な視点を反映した避難所運営マニュアルの作成について伺います。

質問の趣旨

避難所での多様なニーズ対応には女性の参画が不可欠です。実効性ある避難所運営マニュアルへとアップデートを図るべきと考え質問しました。

A 平時の防災対策や災害時の避難所運営においては女性の視点を取り入れることは、重要であると考えております。本市においては平成29年から「女性防災士の育成」に力を注いで、昨年度は新たに7名が登録され、総勢76名となっており、さらに昨年10月から総務課防災危機管理室に女性職員を配置して様々な場面で女性の視点を防災対策に反映していきたいと考えています。

また、避難所運営マニュアルにつきましても、女性等への対策についても記載されておりますので、引き続き女性防災士をはじめ幅広い層のご意見を伺い、細やかな配慮が行き届いたマニュアルになるよう指導・助言していきたいと考えています。



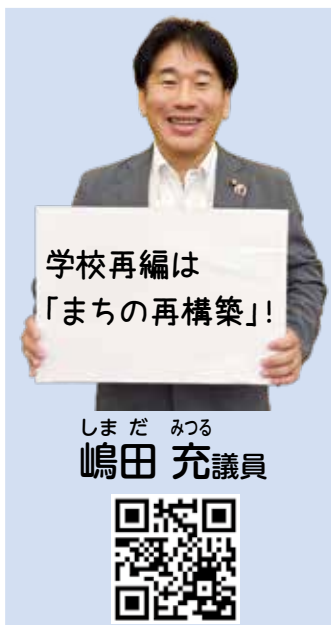
散居村景観の保全とサステナブルツーリズムについて

Q 国が認める「重要文化的景観」に選定されれば、散居村の価値を国が認めることになります。令和6年末に文化財保存活用地域計画が認定され、ここ数年の民間事業者の活動が国から評価される等の追い風があります。2年前はこの選定に向けた申出は「難しい」と答弁されていましたが、状況は変わってきました。県内初の選定地を目指し、まずは申出に必要な条件である保存活用計画の策定調査に着手してはどうでしょうか。

質問の趣旨

貴重な地域資源である散居村の景観を、国の制度を利用して活かしていきたいと考え質問しました。

A 令和6年から状況に大きな変化はなく現時点での実現は、より難しくなっているものと捉えています。砺波平野を範囲とする広い散居景観となることから、散居に暮らす住民の日々の生活利便性や、家屋及び屋敷林の維持管理の負担など、現在の生活実態から考察すると、現時点で同計画の策定に着手することは難しく、選定申出についても引き続き慎重に見極めていく必要があると考えています。



これからの砺波をつくる「未来の学校」について

Q 新設中学校は単なる施設整備ではなく、新たな「まちづくり」の出発点です。探究学習や将来の地元定着を見据え、学校のコンセプトづくりから「地元事業者」の参画が不可欠と考えますが、見解を伺います。

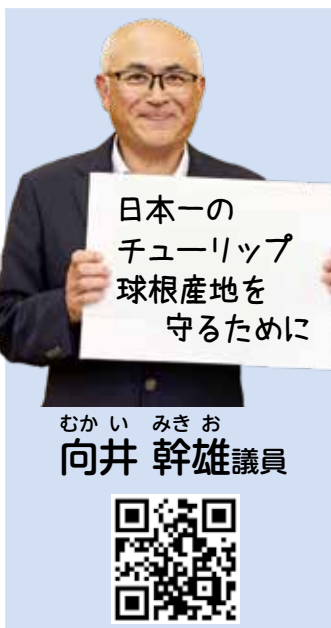
Q 市民の多様な声に寄り添うには、一度の意見聴取では不十分です。8月の会議を対話の出発点とし、開校まで継続的な話し合いの場づくりが必要と考えますが、いかがでしょうか。

質問の趣旨

学校再編は、砺波の未来を方向づける重要な課題です。単なる説明会で終わらない「継続的な対話」を通じて、みんなで未来の学校を創り上げるべきと考え、質問しました。

A 6月中に児童生徒や保護者を対象としたアンケートを実施し、8月上旬には「みらいトーク」を開催します。事業者目線の意見も必要と考えており、地元商工団体へ参画を働きかけています。

A 生徒の成長をサポートするうえで、地域や地元事業者の意見をいただくことは必要と認識しています。新校舎の設計の際にも、形式にこだわらず意見を交わす会議の継続的な開催を検討していきたいと考えています。



日本一のチューリップ球根産地の生産支援について

Q 日本一のブランドを守り抜き、若い世代の挑戦を力強く後押しするため、本市の今後の具体的な取組みと未来への投資をどう進めますか。

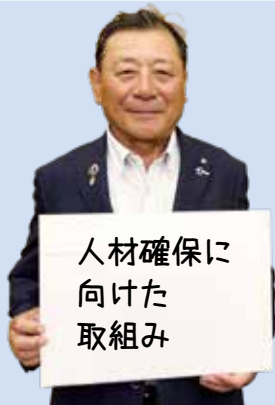


質問の趣旨

私たちが誇る色鮮やかなチューリップは、地元の球根生産農家の皆様の日々の努力によって成り立っていることから、生産現場をとりまく環境に支援すべきと考え質問しました。

A 現状の球根生産農家の減少に歯止めをかけるためにも、農業経営の第三者承継による技術指導や農機具、農地の継承なども視野に入れた支援策を検討するとともに、市外や県外からの参入に対しては、となみ暮らし応援プロジェクト（1073プロジェクト）との連携や、地域おこし協力隊の受入れなども検討していきたいと考えています。

まずは生産者へのアンケートの結果を踏まえ、事業承継を前向きに検討いただける生産者との調整を行いながら、首都圏等で開催される就農促進イベントなどにおいて、新規就農希望者へのチューリップ球根生産の紹介などにより、特に若い新規就農希望者を広く募集し、新たに両者のマッチングを図りたいと考えてます。



こにし とよかず
小西 十四一議員



人出不足の解消に向けた人材確保について

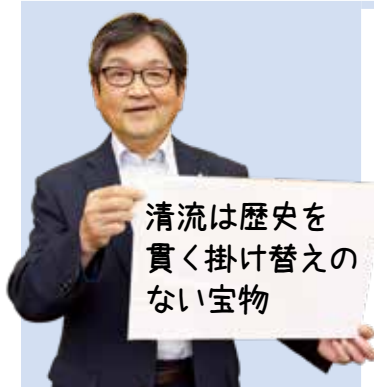
Q 7月から開始される富山マッパボックスの利用による人材確保について見解を伺います。

Q 特定地域づくり事業協同組合制度の導入による移住、定住や空き家対策を図り後継者育成の確保を図る事について見解を伺います。

A 人口減少や高齢化が加速する中、新たな人材確保の選択肢として活用いただけるよう市内事業者への制度周知や利用促進に努めるとともに、引き続き、県や商工団体とも連携を図りながら多様な人材の活躍と企業等の人材確保を後押ししていきます。

A 地域や事業所などが主体的になって、組合の設立に向けた動きが活発になれば、支援やサポートをしていきたいと考えています。

質問の趣旨 後継者不足や人手不足が叫ばれている中で新しい仕組みによる後継者や人手不足の解消が図られ、空き家対策や移住、定住のきっかけとなると考え質問しました。



さかい きんご
境 欣吾議員



庄川水源地の産廃施設には反対、市長連携の強い意志表示を！

Q 金沢市でも、法令に順じて作られたはずの産廃処理施設からのPFAS汚染が明らかになりました。建設されれば、イタイイタイ病の残滓(ざんし)処理のように、人の営みがある限り監視・管理を続けなければならないと思います。一度許可されれば多数の計画を呼び込む懸念も拭えません。

関係自治体が連携して計画を阻止すべきと考えますが、2月に行われた市長間の話し合いの内容と、市長の考えを伺います。

A 高山市長から法的対応や独自の環境調査を進め、年内に反対意見を提出する方針が示されました。

砺波市民をはじめ地域の住民のみなさんの不安なお気持ちも十分に理解をしています。

共同した反対活動の要請はなく、許可手続き上も意見提出は高山市に限られることから、高山市の対応を注視しつつ、6市村で情報共有や意見交換を行っていくことと考えています。

※PFAS(ピーファス)…「水と油の両方をはじく」力をもった化学物質で、フライパンやファストフードの容器など幅広い用途で使用されている。環境中に放出後、分解せずに残留しつづける。

質問の趣旨

影響の大きいのは富山県側。市長連携の強い意思表示を求めて質問しました。



傍聴してみませんか

令和8年8月定例会カレンダー(予定)

日	月	火	水	木	金	土
	8/24 10:00 本会議	25	26	27	28	29
30	31 10:00 本会議 (代表・一般質問)	9/1 10:00 本会議 (一般質問)	2 10:00 文教民生 病院常任委員会	3 10:00 総務産業 建設常任委員会	4	5
6	7 9:00 決算特別委員会	8 10:00 決算特別委員会	9 10:00 決算特別委員会	10	11	12
13	14 14:00 本会議					

砺波市役所3階へ
お越しください。



傍聴手順

- ①会場出入口付近にある受付票に、住所・氏名をご記入ください。
- ②傍聴席へご入場ください。(傍聴は出入り自由です。)



原案
可決

議案第31号 令和8年度砺波市一般会計補正予算(第2号)所管部分 地域児童対策費 35,666千円

【市当局の提案理由】

令和9年4月に開設予定の民設民営放課後児童クラブの施設整備およびICT化を支援する。

【委員会の審議内容】

市独自の支援として、法人の借入金(3,000万円)のうち、最初の10年分の利息を市が一括補助する新たな制度を設けた。年間開設日数は290日余りとのことで、料金設定は土曜日の開設や運営時間が長いことなどが考慮されるとのことであった。また小学校からの移動における安全確保を求めた。



原案
可決

議案第37号 令和8年度砺波市一般会計補正予算(第3号)所管部分 児童福祉総務費 23,800千円



【市当局の提案理由】

物価高騰の影響を受ける子育て世帯の経済的負担を軽減するため、未就学児を持つ世帯(約1,700世帯)へプレミアム付商品券を配付する。

【委員会の審議内容】

商品券は1セット1万3,000円分で、申請不要の郵送方式で配付される。子供1人単位の支援は児童手当の増額等に対応しており、本事業は世帯に着目されたもの。物価高騰への迅速な対応が求められることから、対象世帯への速やかな周知と、早急な郵送配付への要望が出た。

文教民生病院常任委員会とは

＼私たちが取り組みます／

こども支援、教育、社会福祉、高齢介護、保健衛生、環境、ごみ、リサイクル、病院に関することなどを審議する委員会です。

神島委員 山本委員 米山委員 原田委員
今藤委員 向井副委員長 境佐余子委員長 川辺委員



原案
可決

議案第31号 令和8年度砺波市一般会計補正予算(所管部分)

農業経営等構造対策費 2,197千円

【市当局の提案理由】

地域の中核となって農地を引き受ける担い手の経営改善に必要な農業用機械・施設の導入を支援するため。

【委員会の審議内容】

地域農業構造転換支援事業の内容については、地域農業の維持・発展及び経営の効率化を図るために、中核農家2経営体に対し、1経営体は育苗ハウス、1経営体はドローンの導入に係る経費を支援する。

委員会では、経営改善等の効果を問い、地域農業従事者の維持、さらなる農業発展のための支援につながるよう要望した。



その他市政一般についての質問

Q

第75回チューリップフェアを終え、改善点について

A

JR城端線の交通系ICカードの導入によりJR料金精算時間が短縮された一方で、列車到着時に砺波駅南口シャトルバスが混雑したため、臨時バスを増便し対応を行った。今後は、運行データを活用したバス運行の改善やノンステップバスの活用などにより、利便性の向上に努めていきたい。

委員会では、地域資源を生かした観光客の回遊性向上に向けた取組みをさらに研究されるよう要望した。

総務産業建設常任委員会とは

総合計画、財政、地域コミュニティ、防災、商工業、観光、農林水産業、住宅、建築、都市計画、公園、道路、上下水道、河川などに関することなどを審議する委員会です。

＼私たちが取り組みます／

嶋田委員 境欣吾委員 仁木委員 原野委員
有若委員 林委員長 小西副委員長 島崎委員





令和8年第1回臨時会（5月15日）

番号	議案等の名称	審議結果	米山規	嶋田充	原野誠	仁木良	原田定	境佐余	林教子	向井幹雄	神島利明	小西十四一	境欣吾	山本篤史	有若隆彦	川辺一彦	島崎清孝	今藤久之
【市長提出議案等】 ○・・・賛成 ●・・・反対 欠・・・欠席 議・・・議長（議長は採決に加わりません。）																		
議案第24号	令和8年度砺波市一般会計補正予算（第1号） 歳入歳出それぞれ85,277千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ24,951,277千円とする	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第25号	令和8年度砺波市病院事業会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第26号	砺波市行政手続条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第27号	砺波市職員の特殊勤務手に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第28号	砺波市税条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第29号	砺波市ホームヘルパー派遣手数料条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて 専決処分第4号 砺波市税条例の一部改正について 専決処分第5号 砺波市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例の一部改正について	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○

令和8年6月定例会（6月8日～6月22日）

議案第31号	令和8年度砺波市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第32号	令和8年度砺波市工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第33号	砺波市国民健康保険税条例の一部改正について 国民健康保険税の課税限度額及び減額の対象となる所得の基準の改正並びに子ども・子育て支援納付金課税額の軽減について新たに規定するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	○	○	○
議案第34号	砺波市印鑑条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第35号	砺波市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例の一部改正について 空家等対策計画の策定及び当該計画に関する協議会の設置、特定空家等になるおそれのある管理不全空家等に対する措置等、適切な管理が行われていない空家等に対する取組みを更に強化するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第36号	財産の処分について（工業用地）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第37号	令和8年度砺波市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第38号	砺波市農業委員会委員の任命について（源通 一郎氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第39号	砺波市農業委員会委員の任命について（石田 智久氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第40号	砺波市農業委員会委員の任命について（飯田 輝一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第41号	砺波市農業委員会委員の任命について（鴨井 克之氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第42号	砺波市農業委員会委員の任命について（川邊 孝之氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第43号	砺波市農業委員会委員の任命について（石崎 進氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第44号	砺波市農業委員会委員の任命について（野原 智男氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第45号	砺波市農業委員会委員の任命について（鈴木 正彦氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第46号	砺波市農業委員会委員の任命について（榮前田 龍平氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第47号	砺波市農業委員会委員の任命について（浅谷 裕氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第48号	砺波市農業委員会委員の任命について（吉田 一馬氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第49号	砺波市農業委員会委員の任命について（今井 久人氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第50号	砺波市農業委員会委員の任命について（田嶋 和樹氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第51号	砺波市農業委員会委員の任命について（黒田 友範氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第52号	砺波市農業委員会委員の任命について（松浦 正一氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第53号	砺波市農業委員会委員の任命について（信田 浩光氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第54号	砺波市農業委員会委員の任命について（満保 雅春氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第55号	砺波市農業委員会委員の任命について（山本 涉氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第56号	砺波市農業委員会委員の任命について（松井 正雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第57号	砺波市農業委員会委員の任命について（堀田 敬三氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第58号	砺波市農業委員会委員の任命について（細川 明雄氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第59号	砺波市農業委員会委員の任命について（福田 豊氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第60号	砺波市農業委員会委員の任命について（小竹 勝則氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第61号	砺波市農業委員会委員の任命について（竹林 順子氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第62号	砺波市農業委員会委員の任命について（飯田 真紀氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第63号	砺波市農業委員会委員の任命について（水木 章善氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第64号	砺波市農業委員会委員の任命について（横山 亮太氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第65号	砺波市農業委員会委員の任命について（吉田 里美氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
議案第66号	砺波市農業委員会委員の任命について（宮川 晴美氏）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○

【市長提出議案等】 ○・・・賛成 ●・・・反対 欠・・・欠席 議・・・議長（議長は採決に加わりません。）

議案第2号	北朝鮮による日本人拉致問題に対する理解を深めるための広報啓発を推進する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○	○
-------	---------------------------------------	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

議会トピックス

5/15

委員会の構成が決まりました

令和8年度の議会構成は、市議会ホームページにも公開しています。

[詳しくはこちら](#)

(◎委員長、○副委員長)

委員会名	委員名
議会運営委員会	◎島崎 清孝 ○川辺 一彦 向井 幹雄 小西 十四一 山本 篤史 今藤 久之
議会改革特別委員会	◎今藤 久之 ○山本 篤史 向井 幹雄 小西 十四一 川辺 一彦 島崎 清孝
新庁舎検討特別委員会	◎川辺 一彦 ○島崎 清孝 米山 勝規 嶋田 充 原野 誠 仁木 良市 原田 定範 境 佐余子 林 教子 向井 幹雄 神島 利明 小西 十四一 境 欣吾 山本 篤史 有若 隆 今藤 久之
議会広報特別委員会	◎向井 幹雄 ○境 欣吾 米山 勝規 嶋田 充 原野 誠 仁木 良市 今藤 久之
議会公聴特別委員会	◎小西 十四一 ○神島 利明 原田 定範 山本 篤史 川辺 一彦 島崎 清孝

砺波市議会では4つの特別委員会を設置しました。

変化する社会や市民のニーズに応えるため、特定のテーマに特化して調査か研究を進めます。

■議会改革特別委員会

地方分権と変わりゆく時代や現状に対応できる砺波市議会の在り方について調査研究するとともに、議会の権能強化、住民参加の在り方、情報公開等について検討します。

■新庁舎検討特別委員会

市庁舎整備の基本理念である『市民の安全を守り、環境と人にやさしく、機能的でコンパクトな庁舎』に基づき、将来の庁舎機能に求められる社会的要請等を踏まえ、砺波市新庁舎整備基本計画が策定され、基本設計から実施設計へと進む段階であり、機能性・効率性などを検討・検証します。

■議会広報特別委員会

議会活動を市民に公開・周知し、議会の見える化を進めます。

■議会公聴特別委員会

議会報告会の開催等、市民の意見を広く聴く機会を設けます。

議員表彰

境欣吾議員が、多年にわたる地方自治発展への功績により、全国市議会議長会および北信越市議会議長会から「勤続10年表彰」を受けられました。

境欣吾議員▶



写真やご意見・ご感想を
募集しています。

申込はこちらから▶



マチイロアプリ

スマホで「議会だより」(フルカラー版)
が発行日の朝から読めるアプリの
インストールはこちらから▶▶▶

